

会長あいさつ

令和3年度第2回理事会(令和3年6月22日実施)においてご推挙とご承認をいただき、社会福祉法人鎌ケ谷市社会福祉協議会会長に就任いたしました。再度の就任となりますが、その重責に、改めて身の引き締まる思いでございます。

近年の、急速な少子高齢化や人口減少、個人や世帯が抱える生活課題の複雑化が進む中、新型コロナウイルス感染症の拡大などにより、人と人とのつながりの希薄化が、ますます深刻化しています。これからは、新たな生活様式に見合った多様な社会参加の機会の創設が、より一層求められ、本会及び地区社会福祉協議会においても模索しているところでございます。

今後も、本会は、様々な事業展開などにより、鎌ケ谷市における地域福祉の中核的な役割を担うことで、市の地域福祉像「思いやりと支えあいがあり、誰もが健康でいきいきと暮らせるまち かまがや」の実現を目指してまいりますので、引き続き、皆様の温かいご支援とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



会長 徳田訓康



令和3年7月10日 第112号

発行……社会福祉法人
鎌ケ谷市社会福祉協議会
〒273-0195
鎌ケ谷市新鎌ケ谷2-6-1
総合福祉保健センター5階
TEL.047-444-2231
FAX.047-446-4545

「鎌ケ谷市地域福祉活動計画」の策定について

鎌ケ谷市が第4期鎌ケ谷市地域福祉計画を策定したことに伴い、本会も鎌ケ谷市地域福祉活動計画(第5次)を策定します。市の計画の、地域福祉像、基本理念、基本目標、実施期間等と連動するように本会の取り組み内容などを、本会の地域福祉事業推進委員会に諮りながら策定していく予定です。



相談窓口

ボランティアセンターからの お知らせ

鎌ケ谷市ボランティアセンターでは、総合福祉保健センター5階社会福祉協議会内に「相談コーナー」を設置して、さまざまなボランティア活動に関するご相談に応じておりますので、お気軽にお越しください。



ミーティングスペース

善意銀行

ありがとうございました

令和3年2月6日～令和3年6月29日
(敬称略・順不同)

寄付者	用途	金額・品名
株式会社ベルク 鎌ケ谷富岡店お客様一同	福祉のために	38,451 円
垂水 貞幸	福祉のために	16,000 円
株式会社 美光化学研究所	福祉のために	アルコール消毒液 「ローションキル CN」500ml × 24 本
匿名	福祉のために	10,000 円
ハイツみどり会	福祉のために	8,800 円
花まつりをもっと身近にキャンペーン	福祉のために	37,000 円

福祉サービス案内

必要な相談・情報・支援内容などをご案内するために、地区社会福祉協議会では「福祉サービス案内」を行っています。福祉にかかわる情報を知りたい時や行政等の相談窓口がわからない時には、ご相談ください。専門機関、窓口などをご案内いたします。

連絡先

■中央地区	TEL 442-5145
■中央東地区	TEL 442-5144
■東部地区	TEL 442-5141
■西部地区	TEL 047-389-6061
■南部地区	TEL 442-5143
■北部地区	TEL 442-5142

時間はいずれも火～土曜日 9時～16時

令和2年度事業報告

新型コロナウイルス感染症の影響で、当初予定していた事業の内容を変更、又は中止するなど感染状況等を勘案しながら事業を実施しました。

その一方で生活福祉資金に「コロナ特例貸付」が創設され、令和2年度貸付申請決定件数が1,102件となるなど、申請窓口業務が集中する年度でもありました。

また、新規の取り組みとして、コロナ禍の閉塞感を共有し、前向きになること等を目的に「コロナ川柳」を実施し、177名の方から応募がありました。各事業については、下記のとおりです。

1 法人運営事業

- ①会務運営：理事会3回、評議員会2回（書面決議）
- ②啓発事業：広報紙年2回発行、ホームページによる福祉情報の提供等、地域新聞掲載による「すまいる祭り」の実施
- ③福祉関係団体等への育成支援等（福祉関係団体、福祉NPO法人、福祉施設等への支援）
- ④要援助者への支援：日常生活自立支援事業への対応（新規相談件数24件）、災害見舞金（1件）及び法外援護費等の交付
- ⑤福祉教育支援：市内小中学校（14校）への助成
- ⑥共同募金運動：赤い羽根募金、歳末たすけあい募金及び災害義援金等の推進

2 地域福祉事業（地区社会福祉協議会事業）

- ①広報事業：福祉サービスの案内、地区社協広報紙の発行
- ②交流事業：高齢者を対象としたサロン事業等
- ③在宅福祉事業：介護予防教室、脳トレプリント配布等
- ④ボランティア育成事業：人材の育成研修等
- ⑤その他：オンライン会議体験会、福祉関連勉強会・防災への備え等

3 ボランティアセンター事業

- ①相談2,690件 斡旋106件
- ②ボランティア養成事業 延べ192名参加
- ③ボランティア活動紹介・情報提供等
- ④講師派遣・福祉講座協力4件
- ⑤災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施

4 在宅福祉事業

- ①ふれあいサービス
延べ活動利用回数350回 延べ活動利用時間数459時間
- ②在宅介護者のつどい
延べ26名参加（体験意見交換会等）

5 資金貸付事業

- ①総貸付相談件数1,366件（延べ件数4,756件）
・生活福祉資金（保護世帯1、緊急小口3、教育支援5）・新型コロナウイルス感染症特例貸付（特例小口691、総合支援資金（初回延長）344、総合支援資金（再貸付）67件）

6 相談事業

- ①心配ごと相談 開催日数50日51件
- ②心の相談 開催日数151日101件
- ③成年後見制度・遺言相続個別相談会 2回7件

7 受託事業

- ①指定管理者事業
・福祉作業所友和園（就労支援B型18名在籍、生活介護13名在籍）
作業内容（アルミ缶回収、ラベル貼り、地域新聞の配達、清掃等）
・地域福祉センター 年間利用回数（大会議室69回、団体活動室117回等）

令和2年度決算・令和3年度資金収支当初予算

				(単位：円)	(単位：千円)
事業区分、拠点区分及びサービス区分	2年度収入額	2年度支出額	差 異	3年度予算額	
法人全体	215,822,873	155,371,947	60,450,926	172,412	
ア 社会福祉事業区分	214,796,475	154,968,982	59,827,493	170,977	
①地域福祉センター拠点区分	136,125,586	114,152,321	21,973,265	121,820	
①-1 法人運営事業サービス区分	86,332,907	78,407,145	7,925,762	78,387	
①-2-1 共同募金配分金事業サービス区分（一般配分）	4,520,718	4,520,718	0	5,069	
①-2-2 共同募金配分金事業サービス区分（歳末配分）	2,355,770	2,355,770	0	3,500	
①-3-1 資金貸付事業サービス区分（福祉資金）	985,194	240,600	744,594	700	
①-3-2 資金貸付事業サービス区分（生活福祉資金）	2,794,000	2,794,000	0	2,794	
①-3-3 資金貸付事業サービス区分（コロナ貸付）	7,229,000	7,229,000	0	2,023	
①-4 相談事業サービス区分	732,916	383,215	349,701	700	
①-5 ボランティア活動推進事業サービス区分	3,704,050	3,442,994	261,056	5,007	
①-6 地区社協事業サービス区分	15,257,910	12,981,000	2,276,910	16,925	
①-7-1 在宅福祉サービス事業サービス区分（ふれあいサービス）	952,099	757,484	194,615	1,413	
①-7-2 在宅福祉サービス事業サービス区分（介護者のつどい）	319,265	13,287	305,978	280	
①-8 善意銀行事業サービス区分	10,536,099	912,532	9,623,567	3,266	
①-9 日常生活自立支援事業サービス区分	1,687,658	1,396,576	291,082	1,756	
②友和園拠点区分	78,670,889	40,816,661	37,854,228	62,157	
②-1 障害福祉サービス事業サービス区分（就労継続支援B型）	42,327,769	15,765,445	26,562,324	35,247	
②-2 障害福祉サービス事業サービス区分（生活介護）	36,343,120	25,051,216	11,291,904	26,910	
イ 公益事業区分	1,026,398	402,965	623,433	1,435	
③地域福祉センター拠点区分	1,026,398	402,965	623,433	1,435	
③-1 地域福祉センター事業サービス区分	1,026,398	402,965	623,433	1,435	

※新会計基準に基づき内部の繰入・繰出を行った金額は差し引いています。

本会が実施する福祉サービスに関する運営状況の公表

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの期間に、苦情申出はありませんでした。
（社会福祉法人鎌ヶ谷市社会福祉協議会 苦情解決規程第14条に基づく報告）

◇問い合わせ・ご相談は（047）444-2231 鎌ヶ谷市社会福祉協議会まで◇

もっと知ってください！赤い羽根共同募金

1947年に始まった赤い羽根共同募金は、2021年度に75回目を迎えます。この間、多くの皆様や企業、団体等のご協力をいただきながら、寄付文化の醸成と地域の福祉課題解決に取り組む民間活動を支援してきました。

近年、私たちを取り巻く地域の課題は、急速な少子高齢化の進展、人口減少、生活困窮者や社会的孤立の増加などますます複雑化・多様化しています。加えて、昨年度は新型コロナウイルス感染症の拡大による社会不安が増大しています。しかしそうした中、本県における募金額は1995年度をピークに減少し続けているのが現状です。

「困ったときはお互いさま」の精神から始まった赤い羽根の募金活動。世の中の、誰もがしんどい今こそ、そのチカラを発揮するときです。ご協力くださいますようお願いいたします。

共同募金のシンボル＝「赤い羽根」

「赤い羽根」を使うようになったのは、第2回目の運動からです。1948年頃、アメリカでも、水鳥の羽根を赤く染めて使っていました。それにヒントを経て、日本では不要になった鶏の羽根を使うようになりました。

「赤い羽根」は、運動が始まった頃は、寄付をしたことを表す印として使われましたが、現在は「共同募金」のシンボルとして、幅広く使われています。

「集まった募金はどのように使われるの？」

ご協力いただいた募金は、千葉県共同募金会へ一度集められた後、募金額の約70%が募金を集めた鎌ケ谷市へ配分され、市内の地域福祉の推進のために使われています。



残りの約30%は、千葉県内の民間の福祉施設や、災害ボランティア活動支援等に使われています。



千葉県共同募金会 マスコット 『びわびよ』

共同募金運動創設70周年を記念して、千葉県共同募金会のマスコットキャラクター「びわびよ」が誕生しました。びわびよは、共同募金の運動をみんなに知ってもらうため、千葉県内の「じぶんの町を良くする」活動をPRしていきます。



びわびよ
出身地 千葉
好物 よく熟れたびわ
性格 明るく陽気
特技 サーフィン、顔芸

新局長よりご挨拶

令和3年4月1日に、鎌ケ谷市社会福祉協議会事務局長に就任した笠井真利子です。

鎌ケ谷市の目指す地域福祉像「思いやりと支えあいがあり、誰もが健康でいきいきと暮らせるまち かまがや」の実現を目指し、地域福祉にご尽力いただいている全ての市民の皆さまと、共に力を尽くしてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



制服リユース



ご自宅に不要になった制服は眠っていませんか？制服リユースでは、不要になった制服を必要な方に無償で譲りしています。

利用したい方

希望の制服をお問い合わせください。
在庫はホームページで確認できます。

譲りたい方

市内中学校の制服のみ（クリーニングや洗濯済みのもの）



広告募集



鎌ケ谷市社会福祉協議会では、「鎌ケ谷市協だより」に広告掲載企業を募集しています。活用してみませんか？

- 年3回発行（7月・11月・3月）
- 掲載料1万円（寸法90mm×50mm）
- 約32,000部配布
- 詳細はホームページにも掲載されています

お問合せ先 ▶ ☎ 444-2231（社会福祉協議会事務局）

募集 夏休み福祉体験

対象：小学3年生～専門学生・大学生
募集人数：各10名
活動場所：総合福祉保健センター5階団体活動室
申込み切：各体験日の3日前まで（申込み先着順）



お手紙ボランティアの作成例

	団体名	対象	体験内容	日時
1	整理ボランティア コスモスの会	小学 3年生以上	古切手の整理作業、古切手を活用して貼絵を作成します。	8月18日(水) 10時～12時
2	鎌谷谷点訳友の会	小学 4年生以上	点字の読み方、点字器を使って書き方を学びます。	8月20日(金) 10時～12時
3	お手紙 ボランティア	小学 3～6年生	高齢者施設の利用者へ折り紙でつくったかわい い動物を添えてメッセージを贈ります。	8月20日(金) 14時～16時
4-1	災害救援 ボランティア	小学 3～6年生	シェイクアウト&だんごポーズ、防災クイズ、 防災食等について学びます。	8月25日(水) 10時～12時
4-2	ネットワーク	中学生 以上	シェイクアウト、マイタイムライン講座、防災 食等について学びます。	8月25日(水) 13時～15時

募集 7月～11月 気軽にボランティア

気軽に参加できる活動です。参加希望日をお申込み下さい。

対象：高校生以上
活動場所：総合福祉保健センター5階団体活動室
募集人数：若干名
申込み：各体験日の3日前まで（申込み先着順）



ウエスカット作業

●市民の方からご協力いただいた不要になった衣類などを活用して、高齢者施設で使用するウエスを裁断する活動です。男性1名、女性6名が活動しています。

予定	7月	8月	9月	10月	11月
	15日(木)・16日(金)	11日(水)	10日(金)	22日(金)	19日(金)
時間	13時～15時				

申込みは、ボランティアセンター窓口または電話047-442-2940

※今後の感染状況等により、中止になる場合があります。あらかじめご了承ください。

ご協力いただき、ありがとうございました

おもてなし大作戦ラッピング 終了

令和元年度より、東京大会期間中に都市ボランティアが千葉県内を訪れる外国人観光客へ贈る「折紙」作品（3種類）を作成してきましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により2020年大会が一年延期となり、作品協力期間も延期となりました。ボランティア活動等の自粛により在宅時間等が増えたことで、昨年夏以降も予想以上の折り紙作品の協力をいただきました。期限内に作品を届けるため新型コロナウイルス感染防止に努め、2回目の作品のラッピングを行いました。

開催期間 令和2年2月～令和3年6月
おもてなしグッズ作成数…2,867セット
折り紙作品数……………13,493点
参加人数……………307名



祝い鶴&折り鶴



かぶと&きんぎょ



とんとん相撲

報告

ボランティア活動スキルアップ講座

新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動自粛が続く中、ボランティア活動を広げる一つの手段としてボランティア自身が、随時活動のPRや会員募集等を発信できるようPC初心者向けの作成しやすい無料HPサービスを利用し、HP作成から公開までの手順を学びました。



市民活動推進課
協働アドバイザー 影山氏



講座の様子

ボランティアセンター 通信

総合福祉保健センター5階
問い合わせ TEL(442)2940
FAX(446)4545

開所時間

月～金曜日：午前9時～午後4時

ボランティアまめ知識

ボランティアセンター登録状況

(令和3年6月現在)

・団体(団体)……………824名
・個人ボランティア……………137名
・合計……………961名

ボランティア団体紹介

きんぎょ草の会

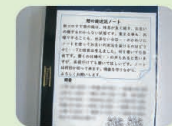
南部公民館横の花壇で花を育て、付近を訪れた方に観賞していただいています。

また、一人暮らしの高齢者へ手作りのお弁当を届ける「友愛ボランティア」とコラボし、お花を届けていますが、コロナ感染症予防のため現在は自粛しています。そこで、地域の高齢者施設へお花を届けています。みなさんの笑顔が“ご褒美”です。



グリーンハイツ憩の庭

南部地区内で高齢者との交流や自治会と連携してふれあい事業等で活動していますが、コロナ感染症予防のため、活動を休止しています。そこで、一冊の「近況ノート」をとおして会員16名と身近での出来事や暮らしに役立つ情報などを共有し、活動再開に向け会員間の絆を深めています。



集めています

ボランティアグループや施設で活用されます。ご協力をお願いいたします。

- ウエス用布（不要になったTシャツやゆかた、シーツなど）
 - 使用済み切手（切手は封筒からはがさず、できれば消印を残し切り取ってください）
 - アクリル毛糸
 - 花の苗や種
- ※ボランティアセンターへのお持ち込みのみ受け付けます。ご協力お願いいたします。

◇ボランティア活動をとおして社会参加してみませんか？◇